

## 施設課

2016年度

### □ 工 事

病棟（7～13階）職員トイレ増設工事  
電話交換機更新工事  
防犯カメラ更新工事（2016～2017年度 工事）  
地下2階栄養部事務室・更衣室他改修工事  
地下1階MRI3更新工事 及び 付随諸工事（パッケージエアコン更新等含む）  
2階から3階 エスカレーター落下防止手摺取付工事  
1階正面玄関前 道路舗装部分更新工事  
4階血液浄化センター入口自動施錠工事カードリーダ追加  
地下1階 内視鏡室スタッフ入口自動施錠工事カードリーダ追加  
5階HWCベビーベッド取付工事  
三菱製 シースルーエレベーター 床貼替工事  
8階東西病棟パーテーション移設工事  
病棟階 製氷機 撤去（撤廃）工事  
(主な工事項目のみ列記)

### □ 更新修理保全

駐車場管制設備更新工事  
空調機整備工事 一般系44台  
空調熱源ポンプ整備（11台）  
1階放射線科 マルチエアコン更新（PAC442系統）  
5階医師当直室・地下2階更衣室内仮眠室エアコン更新  
中央監視盤装置 リモートステーション更新工事（I期）  
吸収式冷温水機(RH-003)真空系部品交換・冷却水系修繕  
気送管設備 2年目整備工事（A系統）  
立体駐車場 部品更新【中長期計画】2016年度  
特別避難階段 階段通路誘導灯交換工事  
1階・5階・屋上階 蓄電池用整流器等部品交換  
  
窒素ガスマニフォールド電装品取替  
医療ガス監視モニター（12階西・13東系統）修理  
医療ガス監視モニター（手術室8～11）修理  
医療ガス監視モニター（手術室4～7系統）修理  
医療ガス監視モニター15年目更新（上記、故障を踏まえて、他の同機種を全更新）  
(主な工事項目のみ列記)

## □ 定期点検

手摺点検整備	197 箇所	共用部扉点検	499 箇所
病棟共用部扉点検整備	147 室	外来トイレドア点検整備	375 箇所
車椅子点検整備	281 台	車椅子エアー点検	592 台
点滴台点検整備	125 台	歩行器・三輪四輪車	28・12 台
ストレッチャー点検	46 台	入浴用ストレッチャー点検整備	25 台
入浴用車椅子・椅子	28 台		
空調機フィルター	237 台	ファンコイルフィルター	4922 枚
ガラリ清掃	1794 箇所	FOAフィルター取替	114 箇所
アンギオ室アルコール清掃	医療ガス保守点検	第一種圧力容器検査受検立会	
植栽作業	フィルム回収	廃材廃液回収	小型器具類取付

## □ 日常業務

・ ドア修理	379 件				
ハンドル修理	58 件	ドア修理	58 件	シャワー室ドア	43 件
スライド扉修理	150 件				
フランス落とし修理	11 件	トイレドア修理	23 件	窓修理	13 件
サムターン修理	11 件	箱錠修理	10 件	トイレ非常ボトム	2 件
・ 機器取付	798 件				
カーテンレール	53 件	ホワイトボード	20 件	感染ラック	60 件
ペーパーホルダー	30 件	クロゼット修理	41 件	麻薬金庫	1 件
鍵穴メンテナンス	22 件	収納扉修理	48 件	吊看板	2 件
ラック類組立	57 件	ロッカー鍵修理	42 件	テイルム椅子底ゴム	292 脚
掛時計	14 件	シャワーフック	2 件	タオル掛修理	4 件
絵画フック取付	21 件	ブラインドロールカーテン	13 件	ポータブルトイレパネ	4 件
絵画ワイヤー	65 件	コップホルダー	6 件	鏡取付	1 件
・ 医療関連物品修理	315 件				
ベッド修理	82 件	電動ベッド搬入	85 件	車椅子修理	65 件
車椅子タイヤ交換	10 件	歩行器・三輪車・四輪車修理	10 件		
点滴支柱台修理	46 件	天吊点滴支柱台修理	8 件	医ガススライトカバー	9 件
・ その他	521 件				
手摺キャップ取付	195 件	看護マット貸出回収	50 件		
合鍵作成	131 本(依頼 16 件)	切文字作成貼付	36 件		
ポスターテプラ表示	52 件	フィルム貼	2 件		
壁陥没補修・クロス等	30 件	コーナーガード取付	35 件		
キャスター取替修理	23 件	工事関連物品移動	10 件		

レイアウト変更 64 件 冷凍庫霜取り 8 件  
除草作業・灌水 東西玄関・車道・スロープ溝清掃 美化活動 職員懇親会 防災訓練 等

- ・ 適正計量管理検査 12 回／年  
デジタル血圧計 186 台 水銀血圧計 44 台 マノメーター血圧計 2 台  
質量計 168 台（電気抵抗式 81 台・バネ式 44 台・ヘルスマーター 43 台）  
血圧計修理 7 台
- ・ 芯音計測定検査 12 回／年 計 103 台
- ・ 大型機器院内搬送 2563 件 シュレッダー類搬送 680 箱  
廃液回収 199 件  
シュレッダー処理 2061 袋 重量 58,170 kg（エホホシュレッダー 31 回、40 袋）
- ・ イベント研修会場設営・回収 131 件
  
- ・ 大型ポスター 合計 606 枚  
布印刷 196 枚 紙印刷 300 枚 和紙印刷 14 枚 光沢紙印刷 62 枚 合成紙印刷 34 枚  
総長 668.7m 総印刷面積 552.6 m<sup>2</sup>  
（医師学会用ポスター、院内各所掲示物（製作共）他、各部署より依頼のもの）

## □ 建物設備管理

日常機器運転業務・日常巡回点検・月例点検業務・週間点検業務・不具合処理・年間保守作業対応業者関係受付立会業務・他緊急時対応・医療器不具合時の一次対応等を行いました。

本年度も、ガスコージェネレーションの保守契約条件より、昨年同様、運転時間を増やしており、発電電力量は 309,026kwh 増加（対前年比 36%増）させております。

エネルギー使用量については、電気使用量は対前年比 3.4%の削減、ガス使用量は対前年比 0.3%増加しましたが、エネルギー使用量を原油換算値に換算しますと、6223kLとなり、（昨年 6351kL）対前年比 2.0%減少することができました。

水道については、総使用量で、4.8%削減となりましたが、井水の汲上量が、減少しておりますので、水道代の支出額としては、削減できておりません。井水については、年々、汲上量が減少しており、対前年比で 80%、対一昨年比では 67%となっております。原因については特定できておりません。井戸の洗浄などは定期的の実施しておりますが、次年度はさらに、汲上量が減少すると予想いたします。

・ 不具合対応件数

項 目	2014年度 (件)	2015年度 (件)	2016年度 (件)	対前年度比	
				(件)	(比率)
電 気	296	335	426	91	127.2%
電球取替	1,837	1,645	1,678	33	102.0%
空 調	374	351	368	17	104.8%
給 排 水	796	751	723	△28	96.3%
建 築 設 備	207	190	154	△36	81.1%
エアシューター	50	74	56	△18	75.7%
P H S	325	278	274	△4	98.6%
固定電話	82	77	78	1	101.3%
ナースコール	139	188	217	29	115.4%
総 件 数	4,106	3,889	3,974	85	102.2%

□ エネルギー使用量

	2014年度	2015年度	2016年度	対前年比	対前々年比
電力量(kWh)	16,230,509	15,823,004	15,291,587	96.64%	94.22%

	2014年度	2015年度	2016年度	対前年比	対前々年比
ガ ス(m <sup>3</sup> )	1,966,510	2,055,519	2,061,345	100.28%	104.82%

	2014年度	2015年度	2016年度	対前年比	対前々年比
市 水(m <sup>3</sup> )	123,788	128,133	135,975	106.12%	109.85%
井 水(m <sup>3</sup> )	65,537	54,805	44,017	80.32%	67.16%
計 (m <sup>3</sup> )	189,145	182,938	179,992	98.39%	95.16%

事故・不具合対応についての総件数は 3,974 件であり、前年より 85 件増加となりました。今年度は、前年に比べ TV コンセントの修理・取替、照明器具・安定器の取替、洗面台・トイレ等の部品取替、ナースコール子機取替等が増加となりました。給排水部品は竣工以来の各部品の劣化によるものが多いと考えます。今後も各機器の不具合発生前に異常を改善できるよう、計画的な予防保全を実施していくことを考えています。

電気関係の照明設備について、ダウンライトは、安定器不良発生の際、LED 器具に変更すべく、随時、更新しております。蛍光灯については、あと数年、照度低下に関する経年劣化について、観察後、更新の方針について判断して進めてまいりたいと思います。

空調関係については、ファンコイルユニットの対応が、188 件となっており、風向風量調整が最も多く、モーター異音発生による交換作業も頻発しております。また、空調機については配管の蒸気漏れ及びファンモーター異音発生が多く、経年劣化による不具合が発生してきている為、随時専門業者にて修理・取替えをしております。他の箇所でも劣化が進行していますので、次年度も引き続き、未整備の箇所については、順次、更新していきます。

## □ 総 括

主な工事及び設計関係ですが、

防犯に関して強化すべく、執行部より指示を頂戴しましたので、防犯カメラを院内全域に配置すべく設計させていただきました。設計完了後、入札を実施し、今年度末から、次年度にかけて、現在工事中であります。無理無駄のない設計をしたつもりですが、実際のカメラの設置位置については、設置前に自身の目で画像確認、詰所エリアについては各看護師長と一緒に確認し、事件や事案発生の際、役に立てるシステムを構築できるよう努めます。

病棟勤務スタッフの方の念願であった「病棟トイレ改修（増設）工事」の設計及び工事を完工する事ができました。2011年頃、計画があり、未実施工事でありましたが、当時、計画場所を事前調査していた資料があり、トイレ増設の為のスペース取りのイメージが事前に出ておりましたので、比較的スムーズに設計が出来ました。工事に関しては、騒音及び埃が発生してしまいますので、患者様やスタッフに迷惑をかけてしまいましたが、約1ヶ月強の工事期間で、7階から13階病棟の7フロア分の職員トイレを増設する事ができました。

地下2階の栄養部ですが、栄養士スタッフの増加に伴い、栄養科長より、委託調理スタッフと栄養士とをエリア分けするスペースを設けたいご提案がありましたので、男子更衣室を縮小し、事務所エリアを拡大すべく設計をし、工事を約3週間（主に夜間）実施しました。

その他、1階正面玄関前の車路アスファルト面の轍が深くなったため、舗装工事を実施。また、外来エスカレーターの落下防止手摺の取付工事を実施、これについては、景観を損ねないように、可能な限り、透明感のある材料を用いて、2階から3階の上りエスカレーター部分に手摺の取付けをしました。当課としては、1階から2階についても実施したかったのですが、執行部のご判断により、1フロア分のみの実施となりました。

医療ガス設備ですが、区域監視装置の経年劣化による故障が頻発してまいりましたので、全数更新すべく計画をし、年度末から次年度にかけて、現在、全数更新中であります。また、次年度は、各種ガスのボンベ庫に同様の圧力監視装置が設置されていますので、同様に更新する予定です。

設備機器関連ですが、電話交換機更新工事、駐車場管制設備更新工事、空調機整備工事（一般系44台）、空調熱源ポンプ整備（11台）、1階放射線科 マルチエアコン更新（PAC442系統）、5階医師当直室・地下2階更衣室内仮眠室エアコン更新、中央監視盤装置 リモートステーション更新工事（I期）、吸収式冷温水機(RH-003)真空系部品交換・冷却水系修繕、気送管設備2年目整備工事（A系統）、立体駐車場部品更新【中長期計画】2016年度、特別避難階段 階段通路誘導灯交換（LED化）工事、1階・5階・屋上階 蓄電池用整流器等部品交換を実施しました。全て、経年劣化による予防保全工事です。その中でも、電話交換機の更新を実施しましたが、院内の電話やナースコール設備が新旧機器切替えに伴い、各所で連絡網が不通になる経験ができましたので、あらためて、連絡網の大切さを実感することができました。

井水装置については、年々、揚水量が減少し、かつ、水質も徐々に悪化しつつあります。よって、次年度、何らかの対策が必要になると思われま

災害関連については、4回目の大規模訓練を実施、本年は、消防、区役所等、公的機関のご協力を頂戴し、過去最大規模での実施となりました。その中で、扇町公園に緑エリアを設けて実施しましたが、緑ゾーンと当院との移動距離が、想定より離れていた為、実災害時には、不向きではないかとの意見もありましたので、次回は、従前通り、院内敷地内にゾーンを設置する方向で進めたいと考えます。(防火・防災管理者業務)

新棟整備に関しては、特任部長を筆頭に、各関係者の方々に協力する立場で進めてまいりましたが、2017年1月から、体制変更に伴い、事務統括部長、総務部長、企画調査課の協力の元、当課が中心となって、進めるよう指示を受けましたので、各科・看護部との調整、設計事務所への指示など、業務が多岐に渡りますが、皆様にご協力できるよう尽力したいと思っております。

ISO9001の取得に伴い、「品質マネジメントシステムの効果を高める事」、「システム改善の「気づき」を得る」為、当課も、他課同様、前向きに取り組んでまいりました。当課は課の規程も特にありませんでしたので、規程の策定をはじめ、平素より実施している業務を少しでもシステムチックにすべく、施設課主任、中監室責任者と共に、規程作成に取り組めましたので、良い意味で改善できたと思っております。また、外部監査実施の際、監査該当部署となり、外部審査員の方に、当課の仕組みを見て頂く機会に恵まれました。指摘事項はなかったものの、数点助言を頂戴しましたので、更なる仕組み作りが出来るよう尽力いたします。